

高速道路において運転支援を高度化していく際に必要と考えられる路側への要求事項

No	区分	分類	実現したいこと	要求事項	内容例
1	A	静的情報	車線維持制御、速度制御の高性能化 【解説】曲率の小さいカーブや複雑な形状の道路での車線維持支援、道路形状変化や付帯設備に応じた速度制御支援実現に必要	道路構造情報	曲率、縦断勾配、横断勾配、ETCゲート、バス停等
2	A	静的情報	急激な走行環境変化に対する安定化 【解説】トンネル出入口など急激に走行環境が変化する地点を予め把握することによりセンサの検出や制御を不安定化させないため	道路設備情報	トンネル等
3	A	静的情報	道路構造情報上での車両の現在位置の把握 【解説】トンネル内などの環境において既存のGPS等の測位手段では現在位置を正確に測位することが困難	位置把握用標識	大型規格化、環境変化に強いインテリジェントなキロポスト等
4	A	静的情報	車線維持制御の安定化 【解説】分合流や誘導線など複数の白線が存在する場合、正しい車線区分線を検出する場合や、視界不良で車線認識が断片的になるとなる場合に必要	車線情報	車線情報、車線区分線情報、分合流などのトポロジー情報
5	B	動的情報	走行速度の設定変更 【解説】規制速度に合わせて設定速度を自動的に変更するために必要	規制情報	速度規制情報等
6	B	動的情報	システムOFFへ移行する余裕時間確保 【解説】工事、通行止め、急激な環境変化などにより支援継続が困難な時、余裕をもってドライバー操作&システムOFFに移行させるために必要	規制情報	工事、車線規制、通行止め等
7	B	動的情報	急激な走行環境変化に対する対応 【解説】トンネル出口などでの横風、路面状況の変化、路面凍結など、前方の走行環境変化に応じて制御補償やシステムOFFへの移行を行うために必要	環境情報	風速、風向、路面状況、視界状況等
8	B	動的情報	レーンチェンジ支援 【解説】車線規制や交通量車線偏在などの情報を基にレーンチェンジ支援を実現するために必要	規制情報	車線規制、車線毎の交通流および推奨車線等
9	B	動的情報	安心感のある減速制御 【解説】走行車線上の前方の速度などの交通状況により、減速が必要とされる場合、急減速を防ぐために必要	交通状況	渋滞末尾、旅行時間等
10	C	改良/向上	車線維持支援のための白線認識率の向上 【解説】平常時、悪天候時、夜間、逆光など種々の環境変化下でも安定して車線を認識させるために必要		高反射、太さや長さ、数、色などの規格見直し等
11	C	改良/向上	急激な走行環境変化による車両不安定化の防止 【解説】路面の継ぎ目や白線などの急激な μ の変化によるスリップなどの防止		μ 変化の少ない材質への置換等
12	C	改良/向上	センサ誤検出の抑止 【解説】降坂路等にて車両進行方向に存在するレーダー波の反射強度の高い路面の継ぎ目や標識などによる衝突防止支援誤動作の抑止		配置の見直し、低反射率素材への転換等
13	D	動的情報	サグ渋滞の緩和 【解説】サグ周辺の交通状況に応じて車両を制御し、渋滞緩和や早期解消に資する	交通状況	推奨走行車線、推奨車間、速度等
14	D	動的情報	合流支援 【解説】流入先の走行車両に応じて適切な位置、速度となるように制御するために必要	車両情報	流入先本線走行上の車両の位置、大きさ、速度等